



第46号  
題字 佐田一郎

発行/前橋商工会議所青年部(緑水会) 前橋市日吉町一丁目8番地の1 編集/青年部総務広報委員会  
TEL 027-234-5111 FAX 027-234-8031 URL http://www.maebashi-yeg.com

# 代表幹事今年度の方針



前橋商工会議所青年部

代表幹事 石井 繁 紀

本年度、二年間にわたる嶋田代表幹事の後を受け、代表幹事という大役を仰せつかり、はや二ヶ月が経過しようとしています。今現在、代表幹事の重みをあらためて感じています。

平成十八年度緑水会は、創立二十九を迎えました。積み上げてきた歴史の偉大さを実感すると同時に、諸先輩方のご努力と関係各位のご理解に敬意と感謝を申し上げます。

さて、我々を取り巻く経済状況ですが、大局としては景気回復の傾向にあると言われていますが、人口減少社会・高齢化社会・格差社会など、より一層の先行きの不透明感・不安定感を高めているように思います。一方、前橋市においては、次の十年へ向けてのまちづくりの指針となる、第六次前橋市総合計画を策定しています。中身としては、将来の世代に負担を課すことなく、現在の世代のニーズも満たすことができる持続可能な都市を実現することを目標として進めるということです。

このような社会環境の中、我々青年経済

人としては、短期的な目標と共に、中長期的視点に立ち、選択と集中をもつて将来へ向けての取り組みを行っていかねばなりません。地域の活性化と、会員企業の発展は同時に目指していく目標だと思います。今年度の基本方針に掲げましたが、青年部の原点・基本を再認識すると共に、我々地域で活動するものにとつての重要課題である地域活性化を常に念頭において事業を推進することを目指していきたいと思っています。

来年度は創立三十周年を迎えます。次の十年へ向けて方針付けする大切な時期です。そのためには、諸先輩方の、そして、我々の活動の歴史をあらためて再認識し、変革と革新の気概を持って取り組むことが重要だと思います。皆様方の努力が、汗が、次の十年につながることに、各自の力量向上に役立つものと信じております。どうぞご協力をお願い致します。

今年度もよろしくお願い致します。

## 副代表幹事 今年度の抱負



副代表幹事

田島 宏 明

昨年度にひきつづき副代表幹事を務めさせていただけます。副幹事改め副代表幹事となり、より一層の責務を感じ身の引き締まる思いです。

めまぐるしく変化する経営環境の中で、我々の知らないところで突如として浮上する厳しい経営課題もあります。例えば、税制大綱中の「同族会社の役員報酬の給与所得控除損金不算入」案件は、会社法改正の流れの中から寝耳に水のごとく出現したものでした。このような多くの青年部メンバーに影響するであろう問題が、議論を尽くすどころか議論をする時間もなく突然に税制化される仕組みがまかり通ることについては憂慮するところです。一方、青年経済人としては現にどう対処していくか知恵を絞らなければなりません。こうした意見交換はイベントやまちづくり協議に比べれば、表舞台にでるわけでもない地味な活動ですが、会社や立場は違えど理解し合える仲間とともに真面目に話し合える場面を少しでも多く作っていったら青年部活動もより実のあるものになると考えます。活発な青年部活動を支えているのは、個々の経営者としての資質を磨く姿勢です。仲間同士、いろいろな話をしていきましょう。どうぞ

よろしくお願いいたします。

**副代表幹事 今年度の抱負**



副代表幹事  
**伴 卓**

今年度より長い間親しんできた「副幹事」という名称が「副代表幹事」へと変わりました。立場は以前と全く変わらないのですが、やっと「副幹事」と呼ばれることに慣れてきたばかりの私には「代表」という言葉の入った呼び名は、改めてその責任の重さと代表幹事を補佐するという役目を思い出させてくれました。今年度は石井代表幹事のもと、昨年以上に私の責任と役割を果たしていきたいと考えています。

さて、担当するのは経営研究委員会と事業推進委員会、両委員会ともに私にとっては経験の少ない委員会になりました。特に事業推進委員会は入会以来初めての所属で、同じく事業推進委員会の経験がない永井委員長とともに多少ビクビクしつつも楽しみにしています。緑水会の基本は委員会活動。委員会では自分の立場をわきまえつつ、メンバーのみなさんと一緒に楽しんでいきたいと思っています。

最後になります。メンバーの皆さま

ん、事務局のみなさん、今年も一年間よろしく申し上げます。

**副代表幹事 今年度の抱負**



副代表幹事  
**前田 修**

十八年度、石井代表幹事のもとで副代表幹事の大役を仰せつかることになりました。

本年度も既に各事業が開始されておりますが、執行部一年生と云ったことから緊張感に包まれた日々が続いております。今年度は地域開発委員会を担当しますが、今一度初心に戻って石井代表の方針である『元気な前橋づくり、より存在感ある緑水会を目標として』を全体を見つめ直してみたいと思っております。また、来年は創立三十周年を迎える大きな記念事業も計画されており、その準備部隊としても大変重要な年でもあるので、今までの経験を十分に生かしていきたいと考えております。

実際に今年一年で自分に何が出来るか全く分かりませんが、一人でも多くの会員がこの青年部の良さを実感できるように、そして各々の事業に進んで参加しチャレンジしていけるようサポート役として努めていきます。更に青年

部の活動がより多くの市民の方々にイメージしていただけるよう、外部に向けても発信していきたいと思っております。この一年間よろしくお願ひ申し上げます。

**今年度監事の抱負**



監事  
**長谷 浩 克**

今年度も石井代表幹事より、前年度に続き監事に指名していただきありがとうございます。今年度も自分らしく緑水会に関わり、自分なりの貢献をして、卒業年度を充実したものにしたいと考えております。「自分らしい緑水会への関わり方、自分なりの貢献の仕方」を考えたいとき、各委員会の活動などを、少しだけ距離を置いて、少し冷静に捉えるよう努力して、当会を会の外側から見たい場合には、どう写っているのかということも考えながら、一年間を過ごしていこうと思っております。

今年度が始まり、早二ヶ月が経過しました。多くの会員が新しい立場となり、期待や不安、戸惑いもあることでしょうが、何もせずただ一年間が過ぎしてしまうよりも、時には迷い時にはプレッシャーを感じるような状況に自分

をおくことが、きっと今後の緑水会活動のみならず社業にも、あるいは私生活にも多に役立つ経験になるものと思っております。多くの会員の方が戸惑いや不安を感じながらも、今年度が終了したとき、自分が今年緑水会でやったことを、胸を張って全員が語れるような会になればいいなと思っております。

**今年度監事の抱負**



監事  
**高橋 いづみ**

訳もわからず入会したのが七年前。理事になり、組織の楽しさがわかってきたのが三年前。そして今年、最後の年を迎え監事を仰せつかり、本部役員としての活動が始まりました。役員会後の監事講評を除けば、今までは違う体験や人との関わりは十分に私の好奇心を満足させるものであり、何とか仕事の都合をつけて出席率を上げたいと思っております。

さて、代表幹事を二年間務め上げた直前代表幹事の嶋田さんの活躍が、周囲の心配をよそに(？)立派だっただけに、今年代表幹事の石井君に、姉としては少しだけ心配していたのです。しかし、新春例会の代表予定者として

の石井君の堂々とした挨拶には感激を覚え、同時に、さわやかさを感じました。新たな年度の緑水会のさらなる成長を確信した瞬間でした。また、こんなに素晴らしい人材の集まりの集団に自分がいることを不思議に思い、そして、誇りを感じることができました。来年三十周年を迎えるにあたり、今年度は準備期間ということで例年より忙しい年になるでしょう。でも、『石井丸』の船出は順調です。私は舵取りの邪魔をしないよう、そつと見守っています。

**総務広報委員長としての抱負**



総務広報委員長  
町田 憲 昭

本年度、総務広報委員長という大役を拝命するにあたり、あらためて任務の重要性を思い、身の引き締まる思いで、この場に立たせていただいております。「青年部活動をより価値あるもの」をテーマに、活気に溢れ、未来につながる活動を、この立場より、いかに広めていけるかを思案してまいりたいと思います。石井代表幹事のもと、縁あって一緒に活動できるよろこびを胸に、素晴らしいスタッフと共に総務広報の任務をしつかり遂

行する所存であります。来年度は三十周年という節目の年です。今まで三十年、そしてこれから三十年。それをつなぐ意味のある年に、この役をたまわれることを感謝しながら、会全体により空気が常に流れるように、努力してまいります。メンバー、そして事務局のみなさまにはご指導、ご協力をお願いいたします。

**会員交流委員長としての抱負**



会員交流委員長  
阿部 知 章

本年度、石井代表幹事より会員交流委員長を仰せつかることになりました。青年部に入会してまだ五年という歳月しかたっていない私が、新入会員の受け入れという大事な役割を担う委員長を拝命し、非常に身の引き締まる思いであります。

当委員会のもっとも重要な役割は、新入会員のみなさんがいろいろいなイベントを通じ、早く青年部に溶け込んでいただき、充実した青年部活動を送れるよう盛り上げていくことであると考えております。そのためには、とにかく時間をつくり委員会、例会に出席してもらうことが必要です。「会議では

活発な意見交換をし、楽しむ時は徹底的に楽しむ」を目標に、出席しやすいくメリハリのある委員会活動をしたいと考えております。

また、ファミリー参加行事の企画も当委員会の重要な役割であります。日頃、なにかと協力してもらっている家族への恩返しともいえるような楽しい事業を副委員長、理事を中心として考えていきたいと思っております。

最後に、本年度一年間、委員会のメンバーはもとより会員の皆様のご指導、ご協力をいただきながら精一杯務めていきたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。

**経営研究委員長としての抱負**



経営研究委員長  
角 張 智 之

本年度、経営研究委員長を仰せ付かりました。

経営研究ということですので、すべての会員が会社を経営しているわけではなく、会員同士の意見交換からコミュニケーションまで、参加すること自体が

経営研究につながると思っています。各会員も異業種の仕事をもち、また、年代も異なります。各会員の発想や意見等、重要な参考になると考えます。そういった、意見交換等の場を作ればと思います。

本年度から新たに新行事として、全国サッカー大会があります。全国サッカー大会に関しては行事として前例がありません。去年、一昨年と個人的に参加しておりますが、正式行事としては初めてのことであります。未だ、参加人数も少ない状況ではありますが、後々の事業の参考となるようしっかりと計画及び実行していきたいと思っております。また、経営研究委員会としては例年にはなかった卒業生を送る記念事業の実施があります。内容は未だ、決定していませんが、お世話になった先輩方をお見送りする事業は大変楽しみです。

昨年末から約半年。また、本年度が始まって約二ヶ月が経過しました。行事も観桜例会が終わり、少しほっとしています。ここまでは、代表幹事、副代表幹事を始め、皆様のご協力のもと、なんとかなったという状況です。しかし、花火大会、前橋まつりを控え、これからが本番でもあります。前橋まつりに関しては、大人みこし部長という大役も控えております。不安ではありますが、前向きに進んで行きたいと考えます。

私自身、この緑水会に入会して以来、

いろいろな人と出会い、その中で公私共にお世話になっております。気がつくとも、私は入会して十年以上が経過しています。いままで、先輩方には大変お世話になっております。そろそろ私もこの緑水会に少しでも恩返しをしなければ、とうい気持ちにあります。石井代表幹事に委員長をご指名頂き、この機会に是非、この会を盛り上げていきたいと思えます。最後にになりましたが、今年一年間、皆様のご協力のもと、精一杯、努めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

### 地域開発委員長としての抱負



地域開発委員長  
池下 敦洋

平成十八年度地域開発委員長を石井代表幹事より拜命しました池下です。入会して間もない私をご推挙してくださいました石井代表幹事に對しましてはつらいご決断だったと思ひます。私に「何か」あるのかわかりませんが石井代表幹事が私の「何か」を感じていただいた結果たとおもひます。今年度、その期待に応えられるように副委員長、理事および会員とともに委員会を盛り上げていきたいと思ひます。昨年

度、前地域開発委員長、前田委員長の下、副委員長にて当委員会をサポートし委員会の趣旨が少しわかりかけたところで今年度は委員長として「活力ある街づくり」を柱として考えまた行動に移して行きたいと考えております。昨年度より継続事業として九月の例会において T H E S P A とともに次世代の地域を担う子供たちと集う催しを企画しております。地域が活性化しなにかぎり経済の発展も望めません。今年度は少しでも地域貢献のお手伝ができればと思ひ今年一年精一杯努力していきたいと思ひます。また、委員長拝命するのは初めてでございます。緑水会皆様のサポートなくしては成り立ちません、どうかご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

### 事業推進委員長としての抱負



事業推進委員長  
永井 鉄平

昨年度の会員交流に引き続き、今年度事業推進委員長を仰せつかりました永井鉄平です。石井代表幹事より事業推進委員長を仰せつかった時には正直戸惑いがありました。私も十年近く緑水会にいます

が、事業推進委員会だけは経験がなく、右も左もわからない私が出来たのか？と不安もありましたが、任せられたかには一年間頑張りたいと思ひます。さて、当委員会にはローズクイーンコンテスト、前橋まつり、二月例会の三つの事業がありますが、どの事業も前橋市や前橋観光コンベンション協会等の協力を得て開催する市民参加イベントであります。どうしたら前橋市民の方々に喜んでいただけるイベントに出来るかを考えると同時に、会員の皆様に楽しんでいただけるイベントにしたいと思ひます。

### 「自社PR」

最後になりますが、私も初めての事業推進委員会という事で役員や委員の方々に御迷惑をかける事もあると思ひますが、一年間、会の為に尽力していきたいと思ひます。

青年部に入会して一年未満の新入会員の方々に抱負や自己PRをしていただきますのでよろしくお願ひ致します。



入会  
平成17年6月3日  
総務広報委員会  
梅澤学習教室  
梅澤 史明

当会に入会させて頂き、早一年が経

とうとしております。その間、前橋まつりや花火大会といった各種イベントへの参加、またクリスマスパーティーや新春例会といった各種親睦会への参加を通じて、大変貴重な経験をさせて頂いております。

さて、私共は学習塾という当会においては異質な存在ではありますが、「人づくり」という点では共通していると考えております。企業という組織における「人」、社会という組織における「人」、そして日本の将来を担う「人」、全て貴重な存在であり、「人」をどのように育てるかによって、その組織の将来が左右されてしまうと考えるからです。

話が幾分それてしまいましたが、私は当会の活動を通じて、今後より多くの事を学び、そして地域社会への貢献に努めていく所存であります。今後ともご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願ひ致します。

「自社PR」



入会  
平成17年6月3日  
総務広報委員会  
（株）ヌードウェア  
塩谷 勝利

弊社はウェブサイトを制作を中心にグラフィックデザインを専業とし、高水準の視覚情報デザイン力。高いクオリティを実現する先進技術力。デザインの背景に存在する戦略企画力で、企業のコミュニケーションやブランディング、事業の再構築、活性化をアシストします。

98年の設立以来、これまでに東京と群馬で300以上のプロジェクトに参画して参りましたが、これからも「小さくて切れ味鋭い(?)会社」で在りたいと思っております。

「自社PR」



入会  
平成17年6月3日  
事業推進委員会  
（株）ブレイン  
町田 信明

『人材派遣』『紹介予定派遣』『業務請負』『㈱ブレイン ストリーミング』これらの業務を三本柱としている会社でございます。人材派遣、業務請負は耳

慣れた言葉であり既に活用されている企業も多い事と思います。そして紹介予定派遣ですが、派遣期間(最長六ヶ月)を経て双方合意であれば正社員に登用して頂けるという制度です。雇用のミスマッチを防ぐ手段としてこれからは多くの企業に御利用いただけるのではないのでしょうか。

どの業界にあっても優秀な人材の確保は重要課題の一つです。そんな課題に直面しているお客様の声に答えられるような会社づくりを心掛けていきます。

さて、私が緑水会に入会させて頂き一年が経とうとしております。様々な行事に参加させて頂くと共に異業種の方々の話を伺うことも出来、入会させて頂いた事を大変感謝しております。これからの緑水会において少しでもお役に立てるようになりたいと考えております。

「自社PR」



入会  
平成17年11月4日  
会員交流委員会  
（株）アスト  
鷹橋 英治

当会に入会させて頂き、早一年が経とうとしております。その間、前橋まつりや花火大会といった各種イベント

への参加、またクリスマスパーティーや新春例会といった各種親睦会への参加を通じて、大変貴重な経験をさせて頂いております。

「自社PR」



入会  
平成18年3月6日  
会員交流委員会  
小林工業(株)  
小林 祐介

今年の三月から商工会議所青年部に入会させて頂きました小林工業株式会社的小林祐介と申します。弊社は前橋市表町に本社を置き総合建設業を営んでおります。創業は一八八〇年、現在の前橋市三河町で建築請負業を始め、今年で創業一二六年になります。創業から社是「誠実」をモットーに堅実に営業してまいりました。

しかし、数年前からの公共事業削減の中、今までの請負体質・公共工事への依存体質からの脱却を目指し、「創注特化型総合建設業メーカー」をコンセプトとして掲げました。自社での設計施工によるローコストマンションや鉄筋コンクリート住宅に力を入れ、施工中においても技術提案などを行うことにより、お客様に満足の頂ける建築物を提供できるよう全社員努力しております。

これから青年部の一員となりますが、現在は私が最年少会員です(28歳)。皆様のお役に立てるか不安ですが、よろしく願います。

「自社PR」



入会  
平成18年3月6日  
会員交流委員会  
（株）フジプランニング  
高橋 功二

当社はみどり市(旧大間々町)に本社を置き桐生市にてデザイン・印刷(チラシ・パンフ・封筒・名刺等)を中心に、HP作製など紙媒体に囚われる事なくお客様のニーズにお応え出来るよう日々励んでおります。アナログからデジタルに切り替わる時期に設立したこともあり、進化し続けるテクノロジを取り入れ、最新技術による製品をご提案させて頂いております。磨き抜かれた感性を最大の武器にデザイン性の向上をはかり。また作業のスピーディー化を常に念頭におき「速く・安く・効果的に」をモットーに取り組んでおります。

この度入会させて頂き、群馬県を中心とする前橋市にて諸先輩方より多くのことを学び、後に緑水会の発展のため、何かのお役に立てるよう色々な行事に参加させて頂きたいと思っております。また、本業でも何かお手伝いが

出来れば幸いと存じます。右も左も分  
かりませんが、これからご指導ご鞭撻  
のほど宜しくお願いいたします。

「自社PR」



入会  
平成18年3月6日  
会員交流委員会  
大黒食品工業(株)  
竹村 修

本年三月より入会させて頂きました  
大黒食品工業の竹村でございます。弊  
社は玉村町で即席めん製造、販売を  
営んでおります。流通しているブラン  
ド名はアカギ、大黒、マイフレンドの  
三種類ございます。アカギは中華そば  
という商品を中心にして関東以北で、  
マイフレンド・大黒は関東以西で主  
に販売しております。また製造してい  
る品種は主に三種類です。袋ラーメン五  
食パック、大盛りのどんぶり型のカッ  
プラーメンと日清食品様で販売され  
ているカップヌードルのような形をした  
タテ型のカップラーメンです。季節品  
として冷やし中華・そば・うどんも販  
売しております。製造ラインの特色と  
しましては油揚げの即席めんを製造す  
るラインでございます。

弊社の前進は乾麺を製造する会社で  
ございました。いまから四十二年前に  
玉村町で大黒食品工業(株)を創業し以来

今日に至っています。四十年前とい  
うと日清食品のチキンラーメンが発売さ  
れた時で当社の歴史も即席めん業界の  
発展と共に歩んできました。現在北関  
東に中小即席めんメーカーとしてお客  
様の多様化するニーズにお答えして袋  
らーめん・カップらーめんを合わせて  
約百種類近くの商品を製造しておりま  
す。小回りをきかせてお客様の細かい  
ご要望にこたえております。商品サイ  
クルがスピードアップするなかでそれ  
が当社の強みであると自負しております。

今回緑水会への入会を認めていた  
き本当にありがとうございます。入  
会して三ヶ月弱になります。会合で  
貴重なアドバイスを諸先輩から頂き  
ました。今後さまざまな形で緑水会に参  
加し盛り上げて行きたいと思ってお  
りますのでご指導ご鞭撻のほどよろしく  
お願いいたします。

「自社PR」



入会  
平成18年3月6日  
会員交流委員会  
(株)清香堂如心の里  
養田 博美  
ひびき野

榛名山麓伊香保のやすらぎの森とい

やしの出場が一万五千坪の庭に息づく  
幽邃(ゆうすい)郷如心の里 ひびき  
野が平成十六年四月より宿屋としてオ  
ープンいたしました。榛名おろしが木  
樹をゆする森のささやきコブシやカタ  
クリが朝日を浴びてそっと花ひらくコ  
ガラ ヒガラ エナがといった小鳥た  
ちのさえずりとリスが小枝を渡る定音  
そしてしたたりおちる源泉の滴音(し  
ずくね)ひびき野の空間で思いがけず  
にふれあえた心の中にだけ聴える余韻  
というもの感じていただけることです  
よう都合の喧騒から離れて、ほっとす  
るひとときにそして、かすかに移りゆ  
く季節の音色を愉しみぜひおでかけ下  
さい。

「自社PR」



入会  
平成18年4月1日  
会員交流委員会  
群馬ヤクルト販売(株)  
岡 重光

本年度より緑水会に入会しました。  
例会や委員会に参加させて頂き、色々  
な方々とお話や交流が持て、多くの体  
験をさせて頂ける事を楽しみにしてい  
ます。諸先輩の皆様、ご指導よろしく  
お願いいたします。

高齢化社会が進み「予防医学」の重  
要性が増す中で、ヤクルトの果す役割

はますます重要になってきています。  
群馬ヤクルトは、お客様に「健康」を  
提供し地域社会貢献を目指します。

ヤクルト菌「L・カゼイ・シロタ株」  
の代表的な商品ヤクルト400を中心  
に、健康に関する情報を生活スタイル  
に合わせご提案し、健康社会の実現に  
向け日々成長を続けてまいります。

「自社PR」



入会  
平成18年6月3日  
会員交流委員会  
星野総合商事(株)  
星野 大輔

昭和四十年三月創業以来、消防施設  
工事業を中心に安全な暮らしを提  
供できるよう自動火災報知設備や消火  
設備をはじめとする各種防災システム  
を通じて地域密着という方針のもとに  
鋭意努力を重ねてまいりました。

消防施設工事業はもとより関連する  
電気設備・電気通信設備等を含め保守  
点検までの一貫したサービスにも取り  
組んでおります。最近では住宅火災に  
よる死者数の急増を踏まえ一般の戸建  
住宅等に住宅用火災警報器の設置が、  
既存・新築問わず義務づけられること  
になりました。当社としても今までの  
経験と実績をもとに安心であり安全な  
災害のない明るい街づくりに貢献して

いきたいと思います。

「自社PR」



入会

平成18年5月8日

会員交流委員会

伊イサカ電化

井坂孝次

当社は先代である父が創業してから三十八年になります。

家電の販売・修理、電気工事・パソコンの販売・サポート・エアコンのメンテナンスなど、快適な電化生活のお手伝いをさせていただいております。

電球の交換、デジタル家電・パソコンなどの設定や説明、インターネットを始めたい、またエアコンの匂いが気になる・冷えが弱いなど、電気に関することで気になる事がございましたらお気軽にお声をおかけください。

「深切第一」をモットーに、地域の方々のちよつとした「困った」を素早く解消させて頂く事を何よりの喜びとさせていただきます。

今後ともご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。

第十五代

ローズクイーン決定

本年度の第十五代ローズ・クイーンとして、左から角田智美さん(21)、西脇里佳さん(20)、山本敦子さん(20)の三名が誕生。今年も、市内から「バラ」にふさわしい気品のある女性二十四名の応募があり、四月二日の一次審査会を経て、四月十六日の最終審査会で選考された。

「選考された以上は重責を胸に、私たちが生まれ育った前橋に恩返しをする気持ちで、人との出会い触れ合いを楽しむながら観光特使として多くの方々へ、前橋市の良い所を沢山紹介し1人でも多くの方が、前橋市を訪ねていただけるよう」一年間努めさせていただきます。と三人からの抱負。どうぞ、一年間よろしくお願ひいたします。



左から角田さん、西脇さん、山本さん

第十三回

チャリティゴルフ大会を開催

毎年恒例となりまして、今年で第十三回目となります。チャリティゴルフ大会が六月一日、伊香保国際カンツリークラブにて盛大に開催されました。

当日は晴天にも恵まれ、曾我会頭、前橋市長を始め、富岡・藤岡・桐生・伊勢崎・沼田・太田・渋川の各単会、前橋青年会議所、前橋東部商工会青年部の方々のご参加をいただき、また、OBの方々にも多数ご参加いただき、総勢で一七四名の参加者が一日芝生の上で心地よい汗を流していた様子でした。

皆様のご協力により、沢山のチャリティ金が集まりました。このチャリティ金で福祉器具を購入し、前橋市へ寄贈させていただきます。



石井代表幹事のご挨拶

5月例会

「地域振興講演会」を実施

5月26日(金)、群馬県民会館にて前橋商工会議所青年部5月例会として「地域振興講演会」を実施致しました。

講師として日本政策投資銀行の藻谷浩介氏を招き、テーマを「前橋市民に中心市街地は必要か?」として、二時間におわたりご講演をいただきました。藻谷氏は全国市町村の99%を訪問している経験を持ち、自らの目で確かめた情報とデータと現場の実例から「まちづくり問題」を分析、一年を通じて全国を駆け巡り、地域活性化のヒントを発信し、活発な提言活動を展開されています。今回の講演でも非常に興味深い事例を挙げ、聴き応えのある内容の濃いご講演をいただきました。

また当日は、(社)前橋青年会議所・前橋東部商工会青年部のメンバーも多数参加いただき、講演会終了後には、講演内容をもとに活発な意見交換・交流会を実施致しました。



# 平成 18 年度前橋商工会議所青年部(緑水会) 組織図 (順不同・敬称略)

- ・代表幹事 1 名
- ・直前代表幹事 1 名
- ・特別理事 1 名
- ・副代表幹事 3 名
- ・監事 2 名 (議決権無)
- ・理事 40 名 (正副代表幹事含む)
- ・役員合計 44 名

会員数 103 名 (6 月 1 日現在)

- ◎ 委員長
- 副委員長
- 理事

